

名古屋港水族館 指定管理者運営モニタリング結果（年度評価）

1 施設の概要

施設名	: 名古屋港水族館
所在地	: 名古屋市港区港町1番3号
設置根拠	: 名古屋港水族館条例
設置目的	: 水族に関する知識を広め、水族への親しみを深めることにより、住民の自然環境に対する意識の高揚を図るとともに健全な余暇の活用に資するため
施設概要	: 名古屋港水族館

2 指定管理概要

指定管理者名	: 公益財団法人 名古屋みなと振興財団
指定期間	: 平成26年4月1日から令和4年3月31日まで

3 利用状況

区分	平成30年度		平成29年度		増減①-②
	計画値	実績値①	計画値	実績値②	
名古屋港水族館 (人)	2,210,000	2,105,406	2,210,000	2,221,822	-116,416

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

4 収支状況

(単位：千円)

区分	平成30年度		平成29年度		増減①-②
	計画値	実績値①	計画値	実績値②	
収入	2,387,000	2,349,065	2,387,000	2,520,223	-171,158
利用料金	2,347,000	2,279,222	2,347,000	2,433,201	-153,979
指定管理料	0	25,000	0	43,190	-18,190
その他	40,000	44,843	40,000	43,832	1,011
支出	2,325,000	2,173,379	2,318,000	2,257,390	-84,011
収支差	62,000	175,686	69,000	262,833	-87,147

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A +	生物の繁殖や調査研究を進め成果を上げた。施設の老朽化に対応し修繕を積極的に実施したこと、特別展等のイベントを実施し利用促進に努めたこと、及び計画を上回る収支差があったことが評価できる。より一層の利用者数増加に向けた取組を期待する。

(2) 区分ごとの評価

区分	評価	評価内容
基本項目	A	平等な利用の確保、法令遵守など、本組合の求める水準で運営が行われている。
施設の適正な管理	A +	水族飼育管理・教育普及等水族館の役割を十分に果たしており、イルカの人工繁殖に成功するなど繁殖に成果を上げている。また、施設の老朽化に対応した積極的な修繕を実施するなど、適切に管理されている。
サービスの維持・向上	A +	特別展や海洋文化普及の為に教室を開催し好評を博している他、積極的な広報活動を行うとともに、電子チケット対応・Wi-Fi環境整備を開始するなど、来館者サービスの向上に努め、適切に運営されている。
運営等の安定性	A	計画を上回る収支差があった。人員配置、再委託についても適切に行われている。

【評価の基準】

- S : 本組合の求める水準を大幅に上回る水準であり、模範的な施設運営がなされている
- A+ : 本組合の求める水準を上回り、事業者の提案を含めた協定書の水準
- A : 概ね期待どおりの水準（業務仕様書の水準）
- B : 一部分を除き、概ね期待どおりの水準
- C : 本組合の求める水準と比べて不十分

(3) 今後の対応等

本組合の求める水準を上回る取組も行われていることから、今後もこの管理水準を維持されるとともに、利用者数の拡大などの目標が達成されるよう指導を行っていく。

6 利用者からの反応

イルカパフォーマンスは人気であり、シャチ・ベルーガのトレーニングも好評であった。新設された「くらげなごりうむ」の人気も高い。「水族館スクール」も募集を上回る応募があり好評であった。

7 その他

特になし

○ 問い合わせ先

名古屋港管理組合 港営部港営課（水族館事業担当）
 電話：052-654-7979 ファクシミリ：052-654-7829
 メールアドレス kanren@union.nagoyako.lg.jp